

各 位

会 社 名 イオンフィナンシャルサービス株式会社 代表 者名 代表 取締役社長 神谷 和秀

(コード番号 8570 東証第一部)

問 合 せ 先 取締役 経営管理担当 若林 秀樹 (TEL 03-5281-2057)

当社の親会社 イオン株式会社

代表者名 取締役兼代表執行役社長 岡田 元也

(コード番号 8267 東証第一部)

平成26年3月期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 25 年 5 月 17 日の決算発表時に公表した、平成 26 年 3 月期通期(平成 25 年 4 月 1 日~平成 26 年 3 月 31 日)の連結業績予想を修正することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成26年3月期 連結業績予想数値の修正

(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

(単位:百万円)

	経常収益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	220, 000	44, 000	23, 800	127円11銭
今回修正予想(B)	265, 000	44, 000	23, 800	116円39銭
増減額 (B-A)	45, 000	0	0	_
増 減 率 (%)	20. 5	0	0	_

(ご参考) 前期実績(平成24年2月21日~平成25年3月31日)

(単位:百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
平成25年3月期	205, 972	33, 080	33, 367	13, 616	88円12銭

⁽注) 当社は平成25年3月期より決算期を3月末に変更いたしました。また、銀行持株会社化に伴い、 財務諸表等の様式を変更しております。

2. 業績予想の修正理由

平成 26 年 3 月期の連結業績予想につきましては、当中間連結会計期間における構造改革等の先行投資の効果により、引き続きカード会員数の増加によるカードショッピング及びカードキャッシング取扱高の拡大が見込まれることに加え、みずほ銀行とのATM無料提携開始等による増収や、香港、タイ、マレーシア現地法人の海外主要 3 社を中心に海外事業の業績が順調に推移することが予想されることから、経常収益は前回発表予想を上回る見込みとなりました。

なお、経営統合に伴う構造改革費用や台湾連結子会社における不祥事案の影響額等、一過性の費用を 当中間連結会計期間に計上したことを鑑み、経常利益及び当期純利益については、前回発表予想に修正 はございません。

以上